2025年
3月

@IT Cloud Native Week

2025 冬

「崖っぷちから這い上がる」
クラウドネイティブの生かし方

開催日　：　2025年3月12日(水)～ 3月13日(木)

申込締切：　セッションプラン…2025年2月18日(火)
　　リストプラン　　…2025年3月7日(金)

Copyright © ITmedia Inc.

開催概要

名称	**@IT Cloud Native Week 2025 冬 「崖っぷちから這い上がる」 クラウドネイティブの生かし方**
開催日	2025年3月12日(水)～ 3月13日(木)
申込締切	セッションプラン…2025年2月18日(火) リストプラン　　…2025年3月7日(金)
イベント形式	複数社協賛型デジタルイベント
主催・企画・告知・集客	@IT atmarkIT

事前申込者数	約400名想定 **※過去開催の実績値に基づく想定値のため、実際には開催するテーマ数などに応じて前後する場合がございます**
想定視聴者属性	**経営者、経営企画の方、社内情シスの運用・方針策定をする立場の方、情シス部門の企画担当者、運用管理者、開発部門、SIer　など**
開催テーマ	セクション1-1：データベース セクション1-2：前提条件 セクション1-3：BizDevOps～ビジネスのための開発運用・SRE～ セクション2-1：クラウドネイティブセキュリティ セクション2-2：DevSecOps
運営	アイティメディア株式会社

過去実績

イベント名	@IT Cloud Native Week 2024秋 ～理解が進んだ今こそ知りたい、 クラウドネイティブで本当に価値を生み出すための前提条件～
日程	2024年12月4日（水）～12月5日（木） ※12月15日(日)までアーカイブ配信
登録者数	531名
視聴者数	383名
開催報告書	http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2025-01-21/2d1tp7r

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

Copyright © ITmedia Inc.

企画趣旨

「崖っぷちから這い上がる」クラウドネイティブの生かし方

メディアも含め、IT業界は生成AI（人工知能）に注目しているが、これまで危惧されてきた「**2025年の崖**」を皆さんは覚えているだろうか？　IT環境、サービス基盤を変革してビジネスモデル、ビジネスプロセスの変革はできただろうか？
生成AIなどの新興技術を活用するにせよ、コンテナやKubernetes、マイクロサービスといったクラウドネイティブ技術を活用するにせよ、サービス基盤をきちんと整え、かつそれぞれの技術要素がどう事業に貢献できるのか、ロードマップを描きながら進めていなければ、上手く儲けることはできない。
では、“崖”から落ちずに、2025年もITを活用して顧客に価値を提供している企業はどのようにクラウドネイティブを実践してきているのか。クラウドネイティブのビジネス価値をどう捉えてきているのか。
クラウドネイティブと**事業貢献**について「**本音**」と「**事実**」を議論する3日間。

開催テーマ

セクション1-1	セクション1-2	セクション1-3	セクション2-1	セクション2-2
データベース	前提条件	販売終了 BizDevOps ～ビジネスのための開発運用・SRE～	クラウドネイティブセキュリティ	DevSecOps

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

Copyright © ITmedia Inc.

｜概要 データベース

先行企業はクラウドネイティブを実践する上で、データベースをどう選んできたのか。
事業貢献のために求められるデータベースへの要件とは。

｜視聴者の抱える課題

- 従来のRDBとNewSQLの違いが分からない
- クラウド時代にどのDBを選べば良いのか分からない
- クラウドネイティブなアーキテクチャを目指す上でのDBの活用方法が知りたい
- 生成AIの活用に向けてDBに求められることを知りたい

｜キーワード

- クラウドネイティブデータベース
- 分散トランザクション
- DBaaS
- NoSQL
- 分散DB
- 分散SQL
- NewSQL

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。また、登壇講師はご登壇をお約束するものではございません。

Copyright © ITmedia Inc.

｜概要 クラウドネイティブ実践の前提条件

クラウドネイティブ技術を活用して事業貢献するために、“崖”を這い上がるために、今、取り組むべきこととは？
企業はクラウドネイティブを何から、どのように始めればよいのか。

｜視聴者の抱える課題

- クラウドネイティブのことが何も分からない（クラウドのことが何も分からない）
- 何をクラウドに移行させるべきなのか分からない
- どのクラウドのどのサービスを選べばいいか分からない
- クラウドのコスト感が分からない

｜キーワード

- 「クラウド移行」関連ソリューション
- 運用自動化ツールなど移行支援サービス
- メガクラウドの導入支援サービス

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。

Copyright © ITmedia Inc.

｜概要 BizDevOps ～ビジネスのための開発運用・SRE～

コンテナ、CI/CD、Kubernetes、マイクロサービスなどのクラウドネイティブ技術を活用することでビジネスはどう変革できるのか。
先行企業はそれぞれの技術の価値をどう見極め、活用を進めてきたのか。
クラウドネイティブ技術の活用を通じて見えてくる課題にどう取り組んでいるのか。

販売終了

｜視聴者の抱える課題

- 何を目的にクラウドネイティブを始めればいいのか分からない
- 開発や運用においてどこまでクラウドネイティブを実践すればいいのか分からない
- SREをどう組織に導入させていけばよいかが分からない

｜キーワード

- アジャイル開発やDevOps、CI/CDの導入支援
- Platform Engineering
- マイクロサービス
- 統合運用管理
- コンテナ／Kubernetes環境における可観測性（オブザーバビリティ）
- API公開支援／管理製品
- マルチクラウド管理／監視ソリューション
- コンテナ／Kubernetes向けソリューション
- 内製化支援ツール／サービス
- CI/CDの計測による高速化
- 分散クラウド管理製品
- APM製品／サービス

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。

Copyright © ITmedia Inc.

｜概要 クラウドネイティブセキュリティ

クラウドネイティブな環境で狙われるのはどこなのか？
クラウドネイティブ基盤を守るにあたってポイントは？
ビジネスを継続し、事業に貢献するために知っておきたいクラウドネイティブセキュリティの勘所。

｜視聴者の抱える課題

- クラウドネイティブセキュリティがよく分からない
- ビジネスを継続し、事業に貢献するためにクラウド環境で何をどこまで守ればいいのか分からない

｜キーワード

- クラウドネイティブセキュリティ
- コンテナセキュリティ
- マイクロサービスセキュリティ
- サーバレスセキュリティ
- マルチクラウドセキュリティ
- APIセキュリティ
- セキュリティモニタリング
- 通信の暗号化
- クラウドフォレンジック
- 脅威モデリング
- ペネトレーションテスト
- CASB
- CSPM
- IDaaS
- パスワードレス認証
- シークレット管理／保護

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。また、登壇講師はご登壇をお約束するものではございません。

Copyright © ITmedia Inc.

｜概要 DevSecOps

Webサービスの脆弱性を侵入口とする攻撃を防ぐことはビジネスの継続において重要な課題だ。クラウドネイティブな開発、運用を実践する上で脆弱性にどう対応すればいいのか？　DevOpsのワークフローにセキュリティをどう組み込めばいいのか？クラウドネイティブ技術活用におけるDevSecOpsのポイントとは。

｜視聴者の抱える課題

- 開発、運用、セキュリティを連携させる方法が分からない
- クラウドネイティブアプリケーションの脆弱性を管理し、対応したい

｜キーワード

- DevSecOps
- シフトレフト
- セキュリティレビュー
- OSS脆弱性
- 脆弱性管理
- イメージスキャン

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。また、登壇講師はご登壇をお約束するものではございません。

Copyright © ITmedia Inc.

タイムテーブル

時間	3月12日(水)	時間	3月13日(木)
13:00-13:40（40分間）	**基調講演1-1** （セクション1-1：データベース）	13:00-13:40（40分間）	**基調講演2-1** （セクション2-1：クラウドネイティブセキュリティ）
13:50-14:20（30分間）	**スポンサーセッション1-1** （セクション1：データベース）	13:50-14:20（30分間）	**スポンサーセッション2-1** （セクション2-1：クラウドネイティブセキュリティ）
14:30-15:00（30分間）	**スポンサーセッション1-2** （セクション1：データベース）	14:30-15:00（30分間）	**スポンサーセッション2-2** （セクション2-1：クラウドネイティブセキュリティ）
15:10-15:50（40分間）	**基調講演1-2** （セクション1-2：前提条件）	15:10-15:50（40分間）	**基調講演2-2** （セクション2-2：DevSecOps）
16:00-16:30（30分間）	**スポンサーセッション1-3** （セクション1-2：前提条件）	16:00-16:30（30分間）	**スポンサーセッション2-3** （セクション2-2：DevSecOps）
16:40-17:20（40分間）	**基調講演1-3** （セクション1-3 BizDevOps～ビジネスのための開発運用・SRE～）	16:40-17:10（30分間）	**スポンサーセッション2-4** （セクション2-2：DevSecOps）

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

Copyright © ITmedia Inc.

ご協賛メニュー

	プラチナ	ゴールド	全リスト	セクションリスト
スポンサーセッション　Live配信＋アーカイブ	●	●	-	-
全申込者リスト	400名想定	-	400名想定	-
セクション申込者リスト	200名想定	200名想定(上限300名)	-	200名想定(上限300名)
セッションアンケート	●	●	-	-
視聴者データ・レポートサイト	●	●	-	-
事前アンケート結果	●	●	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●	●	●
資料配布	●	●	-	-
開催報告書	●	●	●	●
料金　（すべて税別・グロス価格）	¥3,000,000-	¥2,000,000-	¥1,500,000-	¥1,000,000-

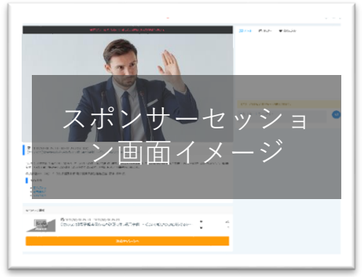
※申込者数は想定値となります。
※セミナー全体のセッションスポンサー数が3社未満の場合、開催日、開催テーマを縮小いたします。その場合、イベント規模縮小に伴い全申込者数が減少いたします。
※各セクションのセッションスポンサー数が3社未満の場合、セクション申込者数が減少いたします。

Copyright © ITmedia Inc.

ご協賛メニュー詳細

｜スポンサーセッション

■ 製品やサービスをPRできる。スポンサーセッション枠をご利用可能。



｜全申込者リスト

■ イベントに申込みをされた全申込者の名刺情報のリストをご提供。
■ ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・
住所・電話番号・
メールアドレス・業種・
職種・役職クラス・
従業員規模・年商規模・
製品選定への関与など
■ イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品。

｜セクション申込者リスト

■ 協賛セクション申込者の名刺情報のリストをご提供。
■ ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・
住所・電話番号・
メールアドレス・業種・
職種・役職クラス・
従業員規模・年商規模・
関与など
※事前申込時に該当セクションを視聴希望としてチェックしている人(任意/申込時1カ所以上の視聴希望必須)のリストが納品対象です。

｜セッションアンケート

■ 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施。

■ 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせて自由に設定可能。

■ アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示。

｜視聴者データ・レポートサイト

■ セッションのレポートサイトをご提供。

■ ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレス
などの名刺情報

※DL可能。

｜事前アンケート結果

■ 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供。

※アイティメディア側で設定のため個別設定不可。

｜スポンサーロゴ掲載

■ イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能。

■ 講演間に表示する幕間スライドに貴社のロゴを掲載。

｜資料配布

■ 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能。

■ 配布点数：ご講演資料＋3点まで

■ PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能。

｜開催報告書

■ アイティメディアで一般来場者へアンケートを実施　集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供。

■ 個人情報は含まない集計データでのご提供。

※画像はイメージです。

Copyright © ITmedia Inc.

オプションメニュー1

｜貴社セッションmp4動画納品

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000**

｜セッション収録サポート

- 30分のセッション動画の収録をサポート。
- 専用のプロ機材と収録会場を提供。
- オンラインでの収録も対応。
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須。
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます。

料金 **¥180,000~**

｜リード情報×主催アンケート回答情報付与

- 視聴者の課題感などを収集している主催者アンケートの回答情報を、納品リードに付与して納品。
- セミナー閉幕日の3-5営業日後に納品するリード情報に、アンケート回答情報を付与したうえで納品いたします。
- リードフォロー時の参考情報としてお役立てください。

詳細：https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbw2

料金 **¥200,000~**

｜納品リストへのABMデータ追加

- アイティメディアのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービス。
- ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能。
- データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品。

詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1jn

料金 **¥200,000**

｜リード カスタム納品

- イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、貴社フォーマットにあわせて加工して納品。
- 弊社パートナーのデータ連携ツールを介してリード情報を納品。

詳細：https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy

リード件数によって料金は変動

料金　500件~ **¥100,000~**

｜ブランディング施策

- イベント告知サイトに貴社情報を追加で掲載し、ブランディング施策として活用可能。
- 通常より大きく会社ロゴの表示。
- ショート動画の埋め込み。
- フローティングバナー情報掲載。

詳細：https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvv

料金 **¥500,000**

｜アフターフォローセミナー

- 貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポート。
- パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能。
- プロ機材と収録会場を提供。

詳細：http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh

料金 **¥2,500,000**

｜テレマーケティング

- イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施。
- 効果的に実施することで高い反響率と顧客獲得効果が望める。
- 最低実施件数：50件～
- 期間：3~4週間（250件の場合）
- 1000件以上は不可。

料金 **¥75,000~**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

Copyright © ITmedia Inc.

オプションメニュー2

｜セッション動画活用リード獲得

- 講演動画や資料をTechTargetジャパン／キーマンズネットに転載するサービス。
- セミナー後も継続的な【属性＆件数を保証したリード獲得】が可能。

詳細：http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-02/2bfy1tr

料金 **¥300,000~**

｜タイアップ プッシュ ターゲティング & ABM

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作し、閲覧者属性を指定してHTMLメールで配信。
- 狙いたいターゲット属性をターゲティングして貴社セッション内容をお届け。
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvy

料金 **¥1,300,000~**

｜DXメディア横断 PV保証タイアップ

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作。
- DX関心層が多くメディア横断でタイアップ記事へ誘導。
- 記事掲載メディア：イベント主催メディア
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsty

10,000PV保証 ~~¥1,900,000~~

料金 **¥1,700,000**

｜セッションパンフレット作成（IT・ビジネス関連）

- 貴社のセッションをパンフレットとして制作し、印刷用データ（PDF/x）を納品。
- 取材内容はタイアップ記事広告としてメディアにも掲載。
- 読者への認知獲得も狙える。
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvn

料金 **¥1,200,000**

｜CM動画放映スポンサープラン

- 各基調講演(主催者セッション)開始前の待機時間に、視聴者に対して貴社支給動画を放映。
- イベント視聴者に対して、映像と音声を活用して自社サービスを繰り返し訴求することで製品やサービスの認知度向上につながります。

詳細： https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-08-05/2d122lq

料金 **¥300,000**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

Copyright © ITmedia Inc.

お申込みからの流れ

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡致します。

事務局開始	提出物締切：貴社情報	イベントサイト公開	集客開始	申込締切：セッションプラン	提出物締切：講演情報	提出物締切：ライブ配信動画データのみ	申込締切：リストプラン	イベント開催	リスト納品	開催報告書
1月中旬予定	1月下旬予定	2月上旬予定	2月上旬予定	2/18(火)	2月下旬予定	3月上旬予定	3/7(金)	3/12(水) 〜 3/13(木)	閉幕後3-5 営業日後	3月下旬予定
	セッションプラン • 貴社ロゴデータ • 講演情報 • 企業情報 • セッション登録用紙 **リストプラン** • 貴社ロゴデータ • 企業情報 上記を事務局へ提出いただきます。 詳細は事務局よりご案内させていただきます。	視聴希望者の事前登録を開始いたします。 登録・視聴促進の為、 ギフトカードなどのプレゼント施策を行う場合がございます。	ご出展意思を担当営業にお伝えください。後日弊社より発注書を送付いたしますのでDocuSignにご署名のうえご返送ください。	**セッションプラン** • 講演録画データ • Poll（投票） • アンケート • 配布資料 • 講演者写真 • 講演用データ（ライブ配信）	ご出展意思を担当営業にお伝えください。後日弊社より発注書を送付いたしますのでDocuSignにご署名のうえご返送ください。	開催2営業日前までにレポートサイト情報をお送りいたします。 終了後1〜2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。	開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出いたします。

Copyright © ITmedia Inc.

過去実績

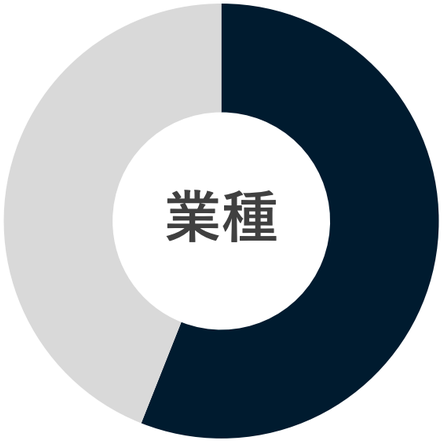
名称	@IT Cloud Native Week 2024秋 ～理解が進んだ今こそ知りたい、 クラウドネイティブで本当に価値を生み出すための前提条件～
開催日時	2024年12月4日（水）～12月5日（木） ※12月15日(日)までアーカイブ配信
対象	経営者、経営企画の方、社内情シスの運用・方針策定をする立場の方、情シス部門の企画担当者、運用管理者、開発部門、SIer など
主催	@IT
全申込者数	531名
視聴者数	383名
協賛 （※50音順）	• Elasticsearch株式会社 • チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社 • 東京エレクトロン デバイス株式会社 • Nutanix Japan合同会社 • 日鉄ソリューションズ株式会社 • HashiCorp,Inc. • 株式会社 日立製作所 • フォーティネットジャパン合同会社

基調講演	**【基調講演1-1】** **今こそ取り組むクラウドネイティブ** **- コンテナだけではない、企業のデジタル競争力を高める実践アプローチ** 一般社団法人クラウドネイティブイノベーターズ協会 代表理事 **草間 一人 氏** **【基調講演1-2】** **バンダイナムコスタジオでの** **クラウドネイティブゲーム開発環境の構築取り組み事例紹介** 株式会社バンダイナムコスタジオ 技術スタジオ 第３グループ オンラインテクノロジー部 サーバーソリューションユニット ＤＸセクション テクニカルディレクター **八重樫 剛史 氏** **【基調講演2-1】** **究極のシフトレフト。最新のサイバー攻撃から開発環境を守れ。** 多摩大学 ルール形成戦略研究所 客員教授 **西尾 素己 氏** **【基調講演2-2】** **クラウドネイティブなサービスを効率的・包括的に保護する方法** フォーティネットジャパン合同会社 技術統括本部 セキュリティファブリック技術本部 シニアシステムエンジニア **竹森 慎悟 氏**
開催報告書	http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2025-01-21/2d1tp7r
申込みページURL	https://members10.live.itmedia.co.jp/library/Nzc1NTk%253D?group=CNW2024A

Copyright © ITmedia Inc.

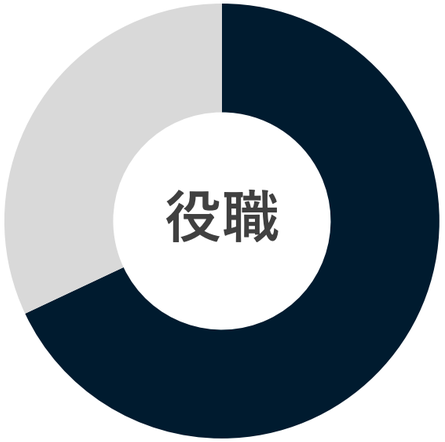
@IT
“ビジネスを変革する” ITエキスパートのための技術専門メディア

■URL　https://atmarkit.itmedia.co.jp/
■ PV　約770万 PV/月　約390万 UB/月　※2024年1月実績
■メルマガ配信数　約54万通



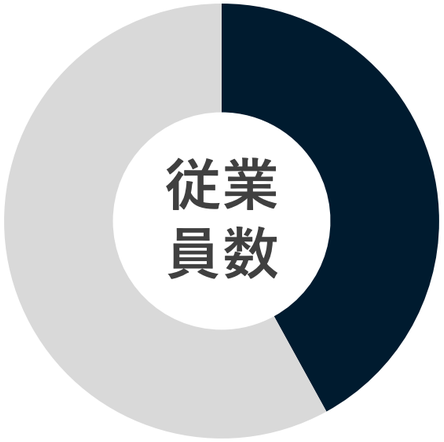
ユーザー企業 約**56**%

主な内訳：IT関連35.5%,製造業29%



係長クラス以上 約**60**%

主な内訳：係長クラス21.2%,部長クラス20.6%



1000人以上 約**41**%

主な内訳：1000人～ 5000人未満18.4%,
5000人以上24%

Copyright © ITmedia Inc.

ご留意事項

キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書取り交わし後のキャンセル
登録用紙提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル　　：契約金額の50％
開催日40日以内のキャンセル　　：契約金額の100％

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

消費税につきまして

企画書のプランは税別表記のため、消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、
当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに中断（停止）してしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク２：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声が途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク３：電源障害

映像・音声ともに中断（停止）してしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク４：機材障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する場合がございます。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク５：視聴側における障害

- 総視聴者数に対し、視聴不良報告数が10％未満の場合
  視聴者側の環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
- 総視聴者数に対し、視聴不良報告が10件単位で確認された場合
  配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

Copyright © ITmedia Inc.

メールでのお問い合わせ

mail：sales@ml.itmedia.co.jp
アイティメディア株式会社 営業本部

デジタルイベントの最新情報はこちら
https://promotion.itmedia.co.jp/plan

Copyright © ITmedia Inc.